

宮川春菜 [ギタリスト]

2002年5月27日生

奈良県出身

小学2年生より牧瀬豊氏に師事。

小学4年生の時に第39回日本ギターコンクールに出場し、初出場ながら金賞を受賞。

同コンクールでは5年連続金賞と、4年連続日本ギター協会賞を受賞。

山陰ギターコンクールで2年連続優勝。特別賞「米子市長賞」受賞。

弱冠12歳にして地元奈良県でソロ

リサイタルを開催するなど注目を浴び、クラシック・ギター界の期待の新星としてTVや新聞・雑誌でも紹介される。

2019年 第27回山陰ギターコンクールプロフェッショナル部門優勝。特別賞「鳥取県知事賞」受賞。

2020年 第42回ジュニアギターコンクール高校生の部優勝。第一線で活躍するギタリストも獲得した最優秀賞にも輝く。

2021年 第1回イブラ・グランド・アワード・ジャパン・コンクールにてAYAKO WATANABE PRIZEを受賞。

翌年5月に当コンクールの副賞として、NYカーネギーホールで演奏。

2022年 第28回Mottola国際ギターコンクールYoung C部門第1位。

2023年 日本・スペインギター協会 創立50周年記念「第41回スペインギター音楽コンクール」第2位(聴衆賞を獲得)。グランドファイナルでは自身初となるオーケストラ協演による「アランフェス協奏曲」全楽章を演奏。

2024年 第13回J.S.バッハ国際ギターコンクール優勝。

9月にはめぐろパーシモンホール(小ホール)にて都内ホールデビュー公演となる「Genesis」を開催。

2025年5月からクラシックの名門ホールを巡る東名阪ツアー「Progress」を浜離宮朝日ホール、ザ・フェニックスホール、宗次ホールにて開催。

同年、日本ギター協会主催の神戸日本ギターコンクール2025

世界へと活動の舞台を広げるギタリスト、宮川春菜。

2025年、海外の国際ギターコンクールで優勝を果たし、

2026年には、めぐろパーシモンホール 大ホールで

「New Era」を開催。

演奏家として着実に歩みを進めています。

繊細な一音から情熱的な響きまで、クラシックギター1本から紡ぎ出される色彩豊かな音楽の世界。

さらなる進化を続ける宮川春菜が描く、新たな音楽の世界をぜひお楽しみください。



プロフェッショナル部門第1位、スペイン・リナレスで開催されたアンドレス・セゴビア国際ギターコンクール優勝。

10代から最高級のテクニックと評価され、迫力とスピード感ある演奏で観衆を魅了する。

2026年、めぐろパーシモンホール 大ホールにて『New Era』を開催し、満員の聴衆を集める。

クラシックギターの魅力を伝えながらコンサート活動を行い、また表現の幅を広げるべく精力的に挑戦を続ける。

自身初となる CD「Strelitzia」が各コンサート会場にて発売中。

【Official HP】

<https://www.tristone.co.jp/artists/haruna-miyagawa/>

【SNS】

• X(旧 Twitter)

<https://twitter.com/haruna527guitar>

• Instagram

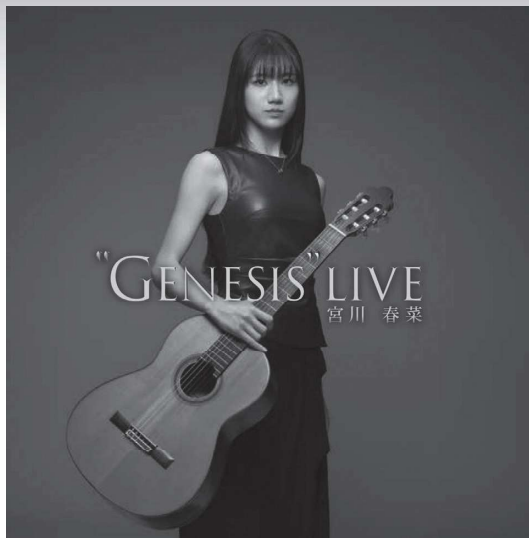
https://www.instagram.com/haruna_miyagawa/

• TikTok

https://www.tiktok.com/@haruna_miyagawa?is_from_webapp=1&sender_device=pc

• YouTube

<http://www.youtube.com/@miyagawaharunaofficial>



コンサート会場にて発売中！